

## 第62回岩手県民体育大会 審判委員長注意事項

審判委員長 高橋 哲夫

本大会は、平成22年度財団法人日本バレーボール協会6・9人制競技規則に従って行います。

注意事項としまして、次の3点をお願いいたします。

- 1 大会要項のとおり随同行審判員制によって行いますから、各種別に主審・副審・記録ができる審判員（審判服着用）を1名帯同するようにして下さい。  
もし、重複してエントリーしている場合は、受付（開始式前）の際に変更手続を必ず受付にてお願いします。  
また、帯同する審判員は岩手県協会公認審判員以上の資格を有する方で、県公認2級審判員の場合は、平成22年度審判伝達（特別）講習会を受講された者のみが随同行審判員となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。  
なお、平成22年度に岩手県協会公認2級審判員の資格取得をされた方は、今年度はすべての大会で対象外となります。但し、名誉審判員は随同行審判員として認めることとしています。
- 2 補助員の協力人数が、線審・点示に加えて、サーブ順及び点数の誤りを明確にしてゲーム進行をスムーズに行うために、記録員の協力もお願いしますからご協力願います。
- 3 開始式終了後において、各チーム試合会場へ移動されると思いますが、随同行審判員の方につきましては、当該チームの試合を除き、試合順とは関係なく4試合目及び5試合目のチーム随同行審判員が第一試合の割当になっている方がおりますので、開始式が終了したならば、直ちに随行チームの試合会場に移動して、各会場の副審判委員長の指示に従って行動するようにお願いいたします。  
特に、審判割当になっているのに、随行審判員が会場にいないといった事のないようをお願いいたします。もし会場にいない場合には、ゲーム進行が遅れるばかりか、所属のチームが棄権扱いとなりますので注意願います。  
よって、開始式終了直後に本部席前に集合するのは、アイスアリーナで試合がある随行審判員のみとなります。

審判資格の確認は、県協会ホームページの審判委員会、平成22年度岩手県公認審判員の「名簿」中、「2級で随行審判員として活動出来る方」を確認願います。

URL：<http://www.iwate-volleyball.jp>

以上、お願いばかりではありますが、皆様方の協力なくして大会運営が出来ませんので、宜しくお願いいたします。